

# CONTENTS

刊行にあたって …… 5

## 序章 歯周病原性細菌と免疫

1 歯周病をどう捉えるか？ 落合邦康 …… 10

## 第1章 歯周基本治療

1 プラークコントロール 飯野文彦 …… 20

2 ルートプレーニングに必要な知識  
——歯と歯周組織の解剖学  
江澤庸博 …… 30

3 歯周病治療を主軸に置いた院内システム 稲垣伸彦 …… 38

4 歯周病治療における咬合調整 大八木孝昌 …… 46

5 歯周病治療におけるデンタルX線とその読像 若松尚吾 …… 56

## 第2章 歯周外科処置

1 歯周組織再生療法におけるフラップデザイン 安藤 修 …… 64

2 再生療法材料の選択 二階堂雅彦 …… 70

3 ソフトティッシュマネジメント 中村茂人 …… 80

4 切除療法と組織付着療法 安藤正明 …… 88

## 第3章 歯周病と全身疾患

- 1 歯周病が全身を蝕む 安田直正 平野治朗 …… 98  
誤嚥性肺炎と歯周病 …… 98 循環器疾患と歯周病 …… 99  
メタボリックシンドロームと歯周病 …… 100 糖尿病と歯周病 …… 101

## 第4章 咬合治療

- 1 歯周病における咬合治療 川口 敦 …… 110
- 2 歯周・矯正治療 土岡弘明 …… 116
- 3 歯周・インプラント治療 吉野宏幸 …… 124
- 4 咬合崩壊を伴う歯周病治療 鎌田征之 …… 132

## 第5章 SPT・メンテナンス

- 1 メンテナンスの目的とは  
—— 歯科衛生士の立場から  
南 香織 …… 142
- 2 歯周病患者の補綴物製作  
—— 歯科技工士の立場から  
津久井貴光 …… 149
- 3 患者が主役のSPT・メンテナンス  
—— 歯科医師の立場から  
吉村英則 …… 154